

1、2018年 MFJ国内競技規則および技術規則をよく確認する事。

2、入場

- 1)ゲートオープンは7:30です。それ以前の入場はできません。
- 2)7:35～7:55までの20分間は、国道からTAMADAまでの通行を自粛してください
※公共交通機関の運行の妨げにならないためです。ご協力をお願いいたします

2、選手受付

- 1) 日時・場所 4月15日 8:00～8:25 コントロールタワー横ピット
- 2) 提示・提出物 ①参加受理書…メール受理内容提示、またはプリントアウト
(当日受付にて事務局より受け取りも可能)
②保険証
- 3) 配布物 選手受付時に車番発信器が配布される。

3、公式車両検査

- 1) タイムスケジュールに従い、コントロールタワー横の車検場で行われる(時間厳守の事)
- 2) 参加受理書兼車両仕様書を持参のこと
(車両仕様書には選手受付時に受付印が捺印されたものではない)
- 3) 車検時に下記装備の検査も行うので持参の事
①ヘルメット(MFJ公認のものを推奨) ②レーシングスーツ ③グローブ ④ブーツ

4、予選・決勝のコースイン

コースインは、全クラス予選・決勝ともに車検場ピットより行うものとする

5、届け出書類

- 1) 決勝までにリタイヤの場合、それが確定した時点で速やかにリタイヤ届けを大会事務局に提出すること
(車番発信器の返却とともに申告のこと)
- 2) 決勝出走嘆願書は暫定予選結果発表後30分以内に大会事務局へ提出すること
- 3) 届け出書類で不明な点があれば大会事務局へ問い合わせること

6、ピットの使用について

ピットエリアは必ず割り当てられたエリアを使用してください。

- 1) 場所に限りがありますので、譲り合っでの使用をお願いします
- 2) 電気の使用は各自で発電機を準備すること
※ピット電源の使用は禁止する
- 3) レース前日からの場所取りは禁止する

7、車番発信器の返却について

決勝レース終了後、大会事務局へ返却すること

8、賞典

賞典については次の賞を設ける

- ・SPクラス 正賞 1位から3位まで
- ・NSF(J)クラス 正賞 1位から2位まで
- ・NSFクラス 正賞 1位から3位まで
- ・GROMクラス 正賞 1位から2位まで

《スタート手順について》

1) スタート手順

・予選

- ①指定ピットに整列し、エンジンは停止したまま待機(順不同)
- ②オフィシャルに従って、マシンのエンジンを掛けてピットロードよりコースインします
- ③10分間の予選が終了し、自分のピットへ戻る際も指定ピットを通過してください

・決勝

- ①ピットロードに予選結果順に整列し、エンジンは停止したまま待機
- ②オフィシャルに従って、マシンのエンジンを掛けてピットロードよりコースインします
- ③コースを一周し(追い越し禁止)、予選結果のグリッドに整列しエンジンを停止します
- ④グリッドに付いた状態で各クラス1位の選手の記念撮影を行います
- ⑤グリッド紹介終了後、エンジンを始動しサイテイングラップを一周行います
- ⑥スタートラインのフラッグマンを確認し、日章旗が振り降ろされたらスタートです

《ピットストップについて》

レース中に転倒、マシントラブル等でピットインする時は、指定ピットを通過して自分のピットまで戻ってください
ピットアウト時も指定ピットを通過してからコースインしてください

《車両保管について》

各クラスのレース入賞者は車両保管を行いますので、指定ピットに車両の移動をお願いします。

※レース終了後は一度、使用しているピットまでお戻りください

その後、車両保管を行うライダーのゼッケンを場内放送しますので、車両を移動させてください。